

授業科目 運動障害対応論

【 担当教員名 】		対象学年	3	対象学科	スポ
石川 知志		開講時期	前期	必修・選択	必修
		単位数	2	時間数	30
【 概要 ・ 一般目標 : GIO 】					
運動に伴い発生する障害の原因、治療、予防について理解する					
【 学習目標 ・ 行動目標 : SB0 】					
1. 発育期、成人、中高年の身体的特徴について理解できる。					
2. 運動療法、物理療法および補装具の使用について説明できる。					
3. アスリートの健康管理について理解できる。					
回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	発育発達期の身体的特徴、心理的特徴 身長、骨格、神経、筋の発育				
2	発育発達期に多いケガや病気（１）ジュニアスポーツで起こりやすいケガ				
3	発育発達期に多いケガや病気（２）スポーツで起こりうる内科的障害				
4	発育発達期のプログラム 発育、発達に応じた育成について				
5	上肢のスポーツ外傷・障害 肩関節障害の診断法、画像診断、治療				
6	上肢のスポーツ外傷・障害 肘関節障害の診断法、画像診断、治療				
7	体幹のスポーツ外傷・障害 頸椎の障害 病態、診断、治療				
8	体幹のスポーツ外傷・障害 腰椎の障害 病態、診断、治療				
9	下肢のスポーツ外傷・障害 大腿部の障害の診断、治療				
10	下肢のスポーツ外傷・障害 膝関節の障害の診断、治療				
11	下肢のスポーツ外傷・障害 下腿の障害の診断、治療				
12	下肢のスポーツ外傷・障害 足部、足関節の障害の診断、治療				
13	ドーピング				
14	疾患の運動療法				
15	まとめ				
【 使用図書 】		<書名>		<著者名>	<発行所>
教科書 (必ず購入する書籍)		公認スポーツ指導者養成テキスト		日本体育協会	
		公認アスレティックトレーナー		日本体育協会	
		専門科目テキスト3			
参考書					
その他の資料					
【 評価方法 】			【 履修上の留意点 】		
定期試験					